

# 先進的な取り組みを行う 愛郷小学校の授業に潜入

市内で1人1台パソコンを使った授業をいち早く行っている愛郷小学校。ICT教育担当の先生方と子どもたちにお話を伺いました。



ICT教育担当 増田 和真先生

全学年で1人1台パソコンを使った授業のアドバイスやアイデアの提案を行っている増田先生。1人1台パソコンを使った授業のメリットを「個々に対応した進度で常に問題が提供できる点」と話します。その上で「まずは子どもたちが1人1台パソコンを使って楽しいという実感を積み重ねること。そして使っていく中でこれから生き抜いていくために必要な“論理的な思考力”を培ってほしいと思っています。さまざまなツールを活用して、どのように効果的に子どもたちの力に変換していくかが私たちの課題。『生きる力』をつけていくことを目指しています」と力を込めました。

ICT支援員 向田 昭則先生

今年4月から県より愛郷小学校に派遣されているICTのプロ。1人1台パソコン、電子黒板など、ICT全般のサポートを行っています。「最初は自分でID・パスワードを入力してログインすることからスタート。子どもたちは吸収が早いので、すぐにできるようになりました。1人1台パソコンがそこにあることが当たり前になる環境づくりが私たちの使命です」と向田先生。さらに「市内の全小中学校が導入している授業支援ソフトを使えば、提出物の確認なども効率的にできるようになります。子どもたちに大きなメリットがあると同時に、先生方にとっても働き方改革につながっています」。



総合的な学習の時間で1人1台パソコンを活用している6年生。調べたことをスライドショーにまとめたり、市外の小学校と交流する際に使う動画を作ったりしながらスキルを磨いています。

## 子どもたちにも聞きました

1人1台あるので使う回数が増えて、どんどん慣れてきました。使い方が分からない時は専門の先生にすぐ聞けるので安心。プログラミングにも興味湧いてきたので、チャレンジしてみたいです。

6年生  
仲川 鉄心さん



タイピングが得意なので、書くより打つ方が早く入力できて楽。今は世羅町の甲山小学校との交流授業に向けて市の魅力を伝えるスライドショーを作っています。テーマは毛利元就。難しさもあるけど、楽しさも感じています。

6年生 佐伯 航さん



パソコンは配布されて初めて触りました。とても使いやすいと思います。おすすめの国についてスライドショーを作る授業でエジプトのことを調べました。まだ操作が難しいところもありますが、新しい発見がいっぱいで楽しいです！

6年生  
山崎 翼さん



### GIGAスクール構想とは

文部科学省が打ち出した教育のICT化推進構想で、これからの時代に向けた教育環境の整備を行い、一人一人に合った個別最適な学びを全国で実現させる計画。具体的には「1人1台パソコン整備」「校内LANの整備」など。

### GIGAスクール構想進行中

# 子ども1人1台パソコンを 全小中学校に導入しました！

市では、これまで国が進める「GIGAスクール構想」の実現に向けて、平成27年度から5年間にわたり、各小中学校に電子黒板やタブレット端末を整備し、授業で活用してきました。令和2年度には、市内全小中学校の子どもに1人1台パソコンを導入。今年度から使用を開始しています。これにより、より個を重視した学習ができるだけでなく、災害などに備えてリモート授業の対応も可能に。子どもたち自身が、さまざまな状況に対応できる力をつけることも目的のひとつにしています。最終的には、ノートや教科書の代わりになるなど、文房具と同じように日常でパソコンを使用できるようになることを目指しています。

